



大江中新聞

友愛 錬磨 探求

やまなみ

令和6年3月26日

第154号

大江町立大江中学校

53名が巣立ちました！ 第48回卒業証書授与式(3/14)

3月14日に53名の卒業生が巣立ちました。松田清隆町長様をはじめとし、多数のご来賓のみなさまからご臨席を賜り無事に卒業証書授与式を挙行できましたこと本当にうれしく思います。

今年度の5月から新型コロナ感染も5類に引き下げられましたが、中学校生活3年間は様々な制限があり十分満足いくものではなかったことがあったかと思います。しかし、その中で卒業生は決してくじけることなく頑張ってきました。生徒会活動、部活動、躍動祭・飛翔祭、そして日々の学校生活をリードしてくれました。本当にありがとう！それを在校生は立派に引き継ぎ、さらにより良い大江中学校を創ってくれると思います。

そして、保護者のみなさま、地域みなさま。これまでのご支援と本校教育活動に対してご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。これからも卒業生・在校生共に地域の一員として見守りいただきますようお願い申し上げます。

お別れのことは

私たちが小学校6年生だった4年前から、コロナウイルスの影響によって、様々な活動が制限され続けました。初めて経験した休校。先の見えない状況に、戸惑う日々でした。そのような状況は、大江中学校に入学してからも続きました。仲間の表情はマスクに隠れ、友達の笑顔に癒やされることもなく、一定の距離を保ったままでの生活を強いられた日々。悔しさを抱えながらも、仲間とともに懸命に学校生活を送りました。そのような状況にあっても、私たちは、先輩方が残してくれた大江中学校の伝統を受け継ぎ、協力し合い、お互いに支え合うことで、困難を乗り越えてきたのです。

3年生になり、最上級生として迎えた躍動祭は、連日の猛暑を避けるために延期されましたが、たくさんの方々の協力により、開催することができました。競技では、全校生一人ひとりが全力を尽くし、紅白互いに一歩も引かない熱戦が繰り広げられました。そして、それぞれが熱い思いを込めた応援合戦。紅軍全員の、一糸乱れぬ演技が光った応援。白軍の、グラウンドを大きく使った迫力満点の応援。両軍とも、工夫を凝らして練習を重ね、自分たちにしか創ることができない応援を見てくださった方々の心に届けられたと思います。

飛翔祭は、全校生が総力をあげて創り上げ、各クラスの『らしさ』が表現された行事になりました。ステージの壁を華やかに飾った全校制作を見るたびに、全校生170人の笑顔に背中を押されているような気持ちになります。合唱コンクールでは、全校生で“花は咲く”の合唱を行うことができ、先生方や保護者の皆さんに、私たちの感謝の想いを伝えることができたと思います。1・2年生の皆さん。躍動祭・飛翔祭をはじめとする生徒会活動はもちろん、部活動や日々の様々な活動でも、私たち3年生の背中を押し、ともに取り組んでくれて、本当にありがとうございました。私たちはいつも、どうすれば1・2年生の手本となれるのかを考えながら活動してきました。どうしたら思いが伝わるか、どのようにしたら全校生が楽しめるものになるか、迷い、悩んだこともあります。そんな中で、皆さんから「3年生のようにになりたい」という言葉をいただいたときは、嬉しい気持ちで胸がいっぱいになりました。

3学期は、それぞれが次の学年へのゼロ学期として頑張ってきたことと思いますが、私たちの卒業後は、いよいよ本番です。2年生が最上級生として大江中学校の顔となり、1年生は先輩という立場で新入生を導いていきます。私たちが先輩方から受け継いできた大江中学校の文化や良き伝統を、4月からは皆さんがしっかりと引き継ぎ、途絶えないように繋いでいってください。

卒業生代表 須貝紗衣



学校生活を送る中で、いつも近くで私たちを支えてくださった先生方。3年前の入学式から始まった大江中生としての生活には、たくさんの不安や困難もありました。しかし、大きな壁にぶつかるたびに先生方からかけていただいた励ましの言葉は、私たちを奮い立たせ、乗り越えようとする勇気を与えてくれました。今日の、この卒業の時まで、私たちを温かく厳しく見守ってくださっていたことに、深く感謝いたします。

最後になりますが、毎日温かく学校へ送り出してくれた、お父さん、お母さん。部活動では、遠くまで送迎し、必死になって応援してくださいました。私たちが悩んでいた時には、一緒になって真剣に考えてくださり、その度に立ち上がることができました。本当に、ありがとうございました。お父さん、お母さん、3年間の中学校生活を通して、私たちは成長できたのでしょうか？これからも、たくさん心配をおかけすると思いますが、応援よろしくお願いします。

今日まで共に歩んできた仲間と別れを告げ、私たちはそれぞれの夢に向けて旅立とうとしています。その先には、新しい環境、新しい仲間、いろいろな「新しい」が、私たちを待っています。しかし、どれだけ先に進んでも、今の、この仲間と過ごした日々を大切に胸に刻んで、一步一步、歩いていきます。私たちが掲げてきたスローガンにあったように、『思いやり』の心を持ち、『たくましく』成長できるように、『覚悟』を決めて。

卒業生のみなさん、一人ひとりの中にまだ眠っている“蕾”を慈しみ、大きく育て、53通りの『Colorful』な花を咲かせられるように、これからの道を進んで行きましょう。



読み聞かせ(2/20)

「キラリの会」「くすの木」のみなさま、ありがとうございました。



◎第2回Zー1グランプリ（オリジナル雑煮コンテスト）

（敬称略）

優秀生 後藤翠月②

努力賞 鈴木 楓②

◎令和6年度大江町教育委員会表彰

<団体の部>

○打楽器三重奏（柏倉孝太郎②、峯田望花②、庄司伊織①）

○男子駅伝（公平翔士③、太田夏輝③、公平就大①、庄司伊吹②、村上優心③、清野悟央③、奥山空悟③、鈴木大輔②、本田湊士②、菊地海吏③、渡邊颯大③、横山偉士③、菊地旺輝②、長岡奏汰①、清野瑛柊①、奥山颯斗①）

○卓球男子団体（佐竹陽向②、菊地旺輝②、伊藤 駿②、最上結人②、鹿野大河②、若松璃仁②、山田隼颯②、木村悠仁①）

<個人の部>

○山形県子ども絵画展覧会 奨励賞 鈴木 杏③、相澤一輝②

○全国教育美術展 入選 林 珠希②、村上凜果②

○山形県ジュビアピアノコンクール地区予選 金賞 盛田茉優②、庄田伊織②

○全国中学生選抜将棋選手権大会 山形県予選 準優勝 仲田航平②（全国大会出場）

○日本少年野球春季全国大会東北支部予選 第1位 清野瑛柊①、奥山颯斗①、黒川大雅①（全国大会出場）

○北信越学生空手道選手権大会 中学1年男子重量の部 第1位 設楽昂輝①

○東北中学校水泳競技大会 4×100m フリーリレー 第4位 菊地凜来①、松田陽向②、渡邊颯大③、菊地海吏③（100m 自由形第4位）、清野惣介③

大江中生の活躍